

第2分科会

ほしいと思った人がつくるコミュニティ福祉

地域密着の福祉ワーカーズ4団体からの実践報告では、利用者や家族とのコミュニケーションを大切にしている・当初の思惑と違い子育て支援の依頼が多かった・資格者だけでなく地域の多彩な人材を活用している・行政と上手に連携をしている、等々共通点が多くみられた。大変な仕事の中、皆さん楽しそうで、他人の喜びを自分の喜び

としていることが感じられ、心強く嬉しかった。ワークショップの後、アドバイザーの堀越さんからの「居場所づくりに必要なのは、仲間を呼び込む“誘い部”、来た人を逃がさない“世話部”、達成感を持ってもらうための“聞き部”」との言葉にガッテン。 嘉成勝子 企業組合ゆあ



第4分科会

ワーカーズ・コレクティブにとっての経営とは何か！

さらには設立2年目、飯能DC清掃受託に将来を掛け生活クラブと交渉を始めたところです。初めて全国会議に出席しワーカーズ・コレクティブの活動にとって大切だと思う3つの事を学びました。①会議は2時間以内、脱線はしない、会議の後の会議は持たない、将来に役立つことを話し合う。

②事業計画は設立趣意書に基づき詳細に立て、中長期計画を持つ。③「ワーカーズ・コレクティブって何？」という問いに自分の言葉で答えられるようにする。このタイミングで埼玉開催だった事に感謝します。 清水玲子 おそうじワーカーズきらら



第7分科会

地域で、誰でも一緒に働く

～非営利・共同セクターによる実践と試みから

千葉の W.Co 風車の事例が印象的でした。ひきこもり、不登校、障害。その当事者と家族が若者たちの働く場としてワーカーズを作った事例です。事業内容がレンタル食器という発想がエコでいい!! “その人のありのままに働くのでいい”、「職場の価値観」によって幸せに働けなかった若者がワーカーズを知って「そこで働く人々の幸せが大

事にされている」と、希望を感じたそうです。「みんなでイス取りゲームをするより、誰でも座れるイスを社会に作りだしていくことが必要ではないか」そういう生き心地の良い社会となしてほしいです。ワーカーズが社会で大切な役割を果たしていることに気づき、大きなエネルギーをもらいました。 香月英子 SOU(走)



自主企画5

ライフプラン講座

～これだけは知っておきたい税金と社会保険

税金や社会保険の基礎知識を確認でき、“制度はどんどん利用していきましょう”に納得できました。働く女性にとって必要な知識であり、ここからもっと深い知識を得ていくきっかけにするといいと思いました。1993年の第1回全国会議(埼玉)から今回で4回目の参加となりました。2日目の学生・若者による

事業プランの発表が印象的でした。20年前は夢大きく怖さ知らず、私たちもあーだったのかなーと言葉の一つ一つが感動でした。継続は力、初心を忘れずと、思いを新たにしました。

中村由紀子 (企)ワーカーズ豆の会



7つの分科会では全国の仲間の報告や、識者からのアドバイスなどがあり、9つの自主企画とともに参加者には多くの示唆がありました。また、埼玉の実行委員たちの頑張りは今後にもつながる貴重な経験になりました。

知恵と力と勇氣と、たくさんもらった全国会議

召し上がれ!!私たちのところ

12/5 懇親会企画 食とたくさんのワーカーズ

今回大きな企画を、力を合わせることでやりとげるという貴重な経験ができました。

キッチン味蕾の毎日は、生活クラブ飯能デリバリーセンター内で仕事をしている方への昼食の提供です。スピーディに仕事をするためには、チームワークが大切です。ご飯のケースの中身がなくなり、そのケースを持った瞬間に次のご飯のケースをメンバーが持ってきてくれるような事です。今回の全国会議の懇親会も、チームワークが重要でした。

懇親会の準備は、短時間にも係わらず、ワーカーズの仲間が手をつないだ事ですべてをスムーズに運ぶことができました。懇親会用のオードブルを時間内に滞りなく運んでくれた配送のワーカーズ、30分で会場設営をしたワーカーズ、懇親会を盛り上げたエンターティナー、懇親会の花である飲み物と料理を準備したワーカーズ、それぞれが結集して「おもてなしの気持ち」を参加された皆様にお持ち帰りいただけただけではないでしょうか。

手をつないだ「ワーカーズ・コレクティブってすごいじゃない！」って思いませんか。

廣地 直子 キッチン味蕾



見てみて!!私たちの埼玉

12/7 オptionalツアー企画 配送ワーカーズ

オプションツアー企画は、埼玉6エリアの配送ワーカーズメンバーが中心となってすすめました。遠くからの参加者に喜んでいただける研修ツアーを作ろうと、飯能デリバリーセンター、くらぶメゾン、越谷の食と農の連携、丸木美術館、三富新田、などのポイントを選びました。羽田への交通の便や時間も考慮し、実際に見学コースを組み立て、最終的にA越谷コース、B平和コース、C飯能DCコースを決めました。予約の締め切り時点では参加者が定員をはるかに下回り実施が危ぶまれるコースもありましたが、ワーカーズに呼びかけた結果、当日には全コース満員御礼となりました。ツアー参加者のみなさんは埼玉を堪能し、親交をあたためまたの再開を約束して無事それぞれの活躍の場へ戻られたと思います。今回コースを埼玉県内に限定していましたが東京のデポーや福祉施設などを組み込んだコースがあってもよかったかもしれません。最後に、訪問先のワーカーズの皆様のご協力は本当にありがたいものでした。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

企画スタート時点は混迷状態でしたが、終わってみるとまた企画してみたいと思うくらいとても楽しい経験でしたし、みんなが力を合わせることの素晴らしさを改めて感じました。

清水エツコ 企業組合ハニーBee



越谷コース



平和コース移動中



飯能DCコース三富新田